

愛称は にじいろ

復興まちづくりセンターの愛称は、305通の応募の中から「にじいろ」に決定しました。

このにじいろには、「雨の後に虹が架かるように、熊本地震からの復興を願う」という思いが込められています。また、2016と呼ぶこともでき、「熊本地震を忘れない」という意味もあります。

ぜひ親しみを込めて、にじいろと呼んでください。

利用はお気軽に！

にじいろは、みんなの場所です。雨宿りをするもよし、休憩するもよし、待ち合わせに使うもよし。誰かと集まって語らったり、イベントを開催することもできます。

復興まちづくりの実現に向けて、「気軽に集える」をキーワードに、町民の皆さんと一緒ににじいろを作り上げていく「わくわく」の生まれる場所になることを期待しています。

にじいろの基本方針

- ①気軽に集える住民活動と交流の場
- ②熊本地震の記憶の継承の場
- ③災害に備える場

建物概要

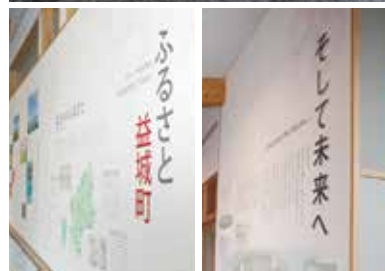
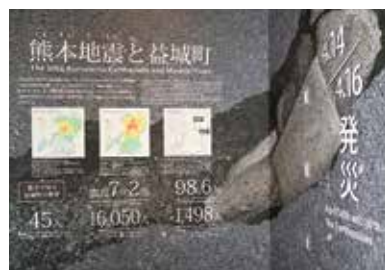
住所	益城町宮園702番地
構造	木造平屋建て
敷地面積	1198.3㎡
延べ床面積	398.8㎡



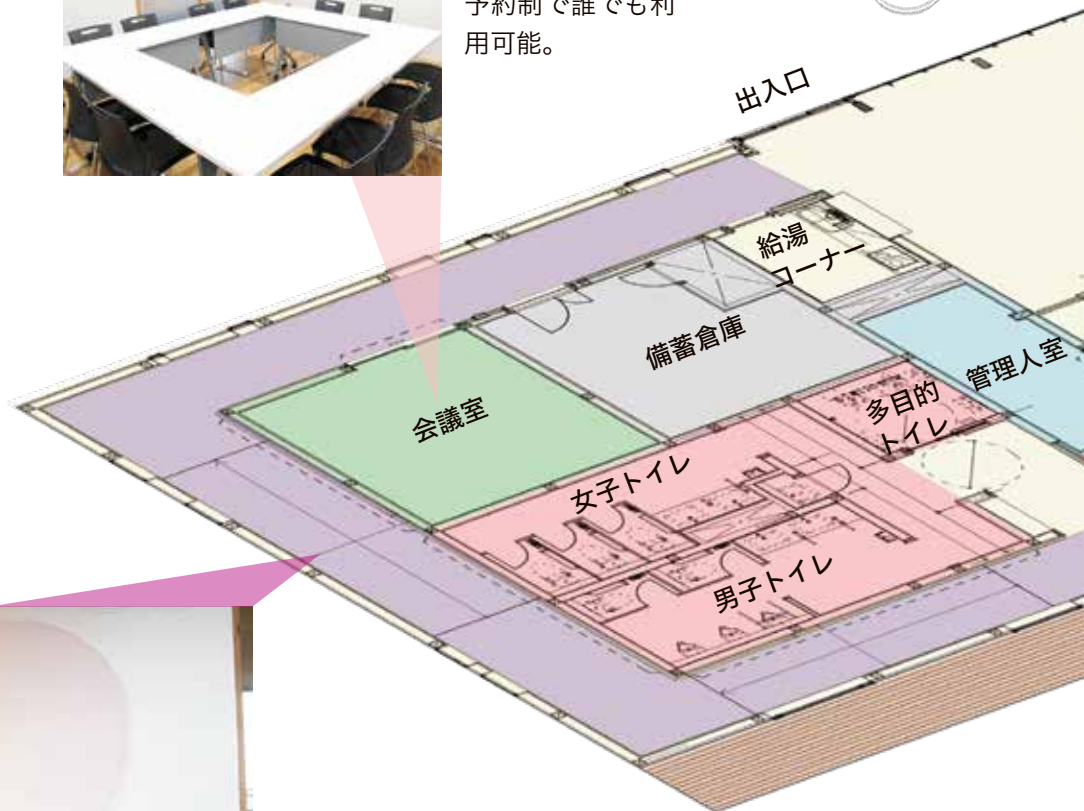
利用案内

開館時間	午前9時～午後10時
休館日	月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月28日～1月4日)
駐車場	ホームページでご確認ください
電話	284 - 1711
FAX	284 - 1721

フリーWi-Fiも使えます



10人程度まで入ることができます。予約制で誰でも利用可能。



記憶のプロムナード

熊本地震前後の町の状況と復旧・復興に向けた歩みが展示されている回廊。「ふるさと益城町」、「4.14/4.16発災」、「あのとき、私たちは」、「そして未来へ」の4つのテーマの展示が行われています。ぜひ一度ご覧になってください。